

青 **あおせ** 7月

花と読書と笑顔の学校

7月の目標

- (生活) 正しい言葉づかいをしよう!
- (保健) 夏を健康にすごそう!
- (給食) 暑さに負けない食事をしよう!

7月の主な行事予定

- 7月 1日~7月31日 交通事故0月間運動
- 7月21日~8月31日 水難事故防止強調期間
- 19日(火) 空き缶回収
- 20日(水) 終業式 空き缶詰め
- 21日(木) プール開放(10:00~11:30)
- 22日(金) 鹿島・下甌地域小学校水泳記録会(長浜小)
- 23日(土) 親子キャンプ(川内小との交流)
- ~24日(日)
- 25日(月) プール開放(10:00~11:30)  
<29日(金)まで>
- 26日(火) ろこぎ訓練(18:00~19:00)  
<28日(木)まで>

夏休みをどのように過ごすか



今年の夏休みは…いろんな思いを膨らませてスタートする夏休みですが、毎年だらだらと過ぎてしまい、最後の週になって宿題に追われる…そんな42日間にならないよう、今年こそは、子どもにとっても親にとっても「充実した夏休みだったなあ」と思えるようにしたいものです。

そのためには、「6週間42日の休み」にメリハリをつけることです。

① 夏休み期間中に2回の出校日があるので、その日を区切りの日として3つに分ける。

A (11日)	B (19日)	C (12日)
7/21	8/1	8/20 8/31

② 2週間を一区切りとして3つに分ける。

A (14日)	B (14日)	C (14日)
7/21	8/4	8/18 8/31

まずは、長い夏休みにメリハリをつけるために、いくつか区切って生活パターンや活動内容を決めてみましょう。(例えば「B」を「思いっきり遊ぶ」夏休み)

上記のように3つに区切ることで「夏休みが3回」もあると考えれば、楽しみも3倍になるはずですよ。

毎年お願いしていますが、子ども自身が「自分は大事な家族の一員」であることを実感させるために、ぜひ「夏休みスペシャル手伝い」をさせてください。できればかねてできない洗濯や夕飯一品担当を任せてみてはどうでしょう。一日中子どもが家にいて大変だと思わず、「子どもが成長し親が楽しむ夏休み」になるよう工夫してみてください。

さて、今年の夏休みは…親子共々充実した感想が聞けることを期待しています。



校内水泳大会!

延期されていた校内水泳大会が13日(水)に本校プールで行われました。6月2日にプール開きを行い、約1か月間で子どもたちの泳力がとても伸びてきました。

当日は、大会新記録をめざして棒拾い、けのび、ビート板、クロール、平泳ぎ、リレー、帽子取り等の競技に挑みました。その結果、見事に5つの新記録が誕生しました。

この水泳大会で最も目をひいたのは、これまで顔がつけられなかった子が、今ではザブンザブンと潜るまでになっていることです。4日(月)に外部指導者を招いて水泳指導を行いました。やはり最終的には個々の頑張りや意気込みが自らの泳力を向上させる最も強い武器となることに今学期の水泳指導で改めて気づかされました。

7月22日(金)には、長浜小学校で鹿島・下甌地域小学校水泳記録会が行われます。昨年、口蹄疫の影響で大会が行われなかった分、6年生にとっては最初で最後の大会です。5年生も含め、練習の成果を存分に発揮してもらいたと思います。



学校保健委員会「歯みがき指導」

6日(水)は、学級PTAに引き続き学校保健委員会(家庭教育学級)として「歯みがき指導」が行われました。講師にはおなじみの下甌歯科診療所歯科衛生士日笠山裕美先生をお迎えしました。

日笠山先生の指導は、これまでのものと少し視点の異なるとても興味深いものでした。その1つは、「歯みがきの重点は夜!」でした。心の中ではそう思っている、なかなか口に出せなかった方も多いと思います。忙しい日中の歯みがきも大切ですが、就寝前に歯みがきを徹底して、夜はびこるむし菌を押さえ込もうということですよ。

2つめは、「磨きやすいところから磨こう!」でした。つまり、歯垢のたまりやすい奥歯を最初に磨き始めるものですが、最も磨きやすい前歯から磨き始めて「リラックスして歯みがきしよう!」というものでした。そして、歯ブラシの持ち方も軽く「鉛筆握り」で徹底されていました。歯垢とは、優しく磨けば落ちるそうで、強く握って強く磨いても決して落ちないそうです。まさに、リラックス、リラックスです。

そして、何より素晴らしかったのは、日笠山先生が16名の児童全員の名前を知っているということです。これが本当の「かかりつけのお医者さん」ですね。



8月の主な行事予定

- 1日(月) 出校日
- 13日(土) 盆踊り
- 14日(日) 盆踊り
- 18日(木) 空き缶回収
- 19日(金) 出校日 空き缶詰め

移動講座!

6月28日(火)に、本校で「移動講座」(小学校複式学級指導)が行われました。これは、県総合教育センターが主催するもので、本来なら鹿児島市にある県総合教育センターで行うべき研修会を下甌の本校へ出張して行ったものです。当日は、下甌や上甌から複式学級のある学校を中心に集まった先生方に対して、本校丸山純子教諭が5・6年生の「算数」(5年「体積」、6年「いろいろな面積」)の授業を提供しました。

授業では、いつも通りのことが行われているだけだったのですが、5年生の学習が3次元の「体積」、6年生は2次元の「面積」と、ややもすると「どちらがどちら」で分からなくなりそうな感じもしましたが、子どもたちや丸山教諭はそれをとりたてて意識することもなく、とてもスムーズに学習を進めていました。特に、それをより可能にするために、丸山教諭が電子黒板や大画面テレビを駆使してそれぞれの教材をそれぞれの学年に別々に提示しながら授業を進めていたのがとても印象的でした。

本校では、「友達や自分の考えを交流し、進んで表現する意欲をもつ子どもの育成」をテーマに、少人数・複式学級の効果的な授業を創造するための指導方法の研究を進めております。確かに、本校は少人数の複式学級で単式学級よりも条件の悪い面もありますが、電子黒板等のICTを活用する等できる限りのことを実践して学習効率を上げようと努力しているところです。本校の授業をいつでもどうぞ参観してみてください。

